

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 7年 3月 15日

事業所名 cocot

|          |    | チェック項目                                                                                                                       | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点                                | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                         |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|----------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                                                                                    | ○  |           |     | 活動ごとに部屋を分け、子どもたちにもわかりやすいように取り組んでいる。    |                                                  |
|          | 2  | 職員の配置数は適切である                                                                                                                 | ○  |           |     | 基準人員に加え、必要な人員を配置している。                  |                                                  |
|          | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている                                               | ○  |           |     | 活動ごとに部屋を分け、子どもたちにもわかりやすいように取り組んでいる。    | バリアフリーではあるが、手すりがないため、必要時は設置を検討。                  |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている                                                                           | ○  |           |     |                                        |                                                  |
| 業務改善     | 5  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                                                                                  | ○  |           |     |                                        |                                                  |
|          | 6  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている                                                                | ○  |           |     | 保護者からの意見を踏まえ、改善を行っている。                 |                                                  |
|          | 7  | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している                                   | ○  |           |     | HPにて公開している。                            |                                                  |
|          | 8  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                                                                                               |    | ○         |     |                                        | 第三者評価は実施しておらず、今後の検討としている。                        |
|          | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                                                                                  | ○  |           |     | こども部会に入会し、各種研修等に参加。また、外部研修等、案内、参加している。 |                                                  |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している                                                                       | ○  |           |     | 保護者や本人に聞き取りを実施し、計画書に反映するよう取り組んでいる。     |                                                  |
|          | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している                                                                                     | ○  |           |     |                                        |                                                  |
|          | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | ○  |           |     |                                        |                                                  |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている                                                                                                        | ○  |           |     | 支援計画に沿った支援を行い、評価等実施している。               |                                                  |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                                                                                         | ○  |           |     | ミーティング時に立案し、共有を行っている。                  |                                                  |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                                                                                       | ○  |           |     | 前月や前年同月などの活動を見ながら固定化しないよう取り組んでいる。      |                                                  |
|          | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している                                                                                 | ○  |           |     |                                        |                                                  |
|          | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している                                                                               |    | ○         |     |                                        | スタッフの出勤時間が異なるため、支援開始前にはできていないが、打ち合わせをする時間を設けている。 |

|                          |    | チェック項目                                                                                               | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点                                | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標             |
|--------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|----------------------------------------|--------------------------------------|
|                          | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している                                                  |    | ○         |     |                                        | 支援終了時には、勤務時間が異なるため、翌日などで振り返りを実施している。 |
|                          | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                                                                 | ○  |           |     | 普段の記録に踏まえ、特記や個別対応などあった場合に記録し、共有を図っている。 |                                      |
|                          | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している                                                                | ○  |           |     |                                        |                                      |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                                                    | ○  |           |     |                                        |                                      |
|                          | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている                                                                | ○  |           |     |                                        |                                      |
|                          | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている                          |    |           | ○   |                                        | 現在、医療的ケアを必要とするお子さんの受け入れをしていない。       |
|                          | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている                                      |    |           | ○   |                                        | 現在、医療的ケアを必要とするお子さんの受け入れをしていない。       |
|                          | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                                        |    | ○         |     | 保護者や相談支援専門員を中心として、情報共有等を実施。            |                                      |
|                          | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている                                                    | ○  |           |     | 保護者や相談支援専門員を中心として、情報共有等を実施。            |                                      |
|                          | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                                             | ○  |           |     | 相談支援専門員を介して、助言等をいただいている。               |                                      |
|                          | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある                                                              |    |           | ○   |                                        | 現在出来ていないため、次年度は開催を予定                 |
|                          | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している                                                              | ○  |           |     | 自立支援協議会、こども部会に参画。                      |                                      |
|                          | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                                       | ○  |           |     | こまめに保護者と連絡を行い、面談等を実施。                  |                                      |
|                          | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている                                           | ○  |           |     | 家庭でのお困りごとなどに対して、助言等を実施                 |                                      |
|                          | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                                                           | ○  |           |     |                                        |                                      |
|                          | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○  |           |     |                                        |                                      |

|            |    | チェック項目                                                                     | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点                                | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標         |
|------------|----|----------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|----------------------------------------|----------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | ○  |           |     | 家庭でのお困りごとなどに対して、助言等を実施                 |                                  |
|            | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                               |    |           | ○   |                                        | 保護者会等は開催していないが、必要に応じて保護者会を検討。    |
|            | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | ○  |           |     |                                        |                                  |
|            | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                           | ○  |           |     | 会報は発行していないが、行事予定や活動の写真をSNSや保護者に配信している。 |                                  |
|            | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している                                                          | ○  |           |     |                                        |                                  |
|            | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                        | ○  |           |     | 視覚支援を行い、利用者にわかりやすく伝わる手段にて実施。           |                                  |
|            | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                         |    | ○         |     |                                        | 状況に応じて、今後開催を検討。                  |
| 非常時等の対応    | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している        | ○  |           |     | 契約時に説明を実施。また事業所内にも閲覧できるよう設置。           |                                  |
|            | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                         | ○  |           |     | 火災訓練だけでなく、地震等に備えた訓練を実施。                |                                  |
|            | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している                                          | ○  |           |     | アセスメント時に必ず確認している。                      |                                  |
|            | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                       | ○  |           |     |                                        | アセスメント時にアレルギーの有無等伺うが、対象者はおらず未実施。 |
|            | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している                                                  | ○  |           |     | ヒヤリハットがあった場合は記録を行い、速やかにスタッフ間で共有。       |                                  |
|            | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている                                         | ○  |           |     | 今年度はこども部会主催の研修会に参加。                    |                                  |
|            | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○  |           |     | 身体拘束が必要なお子さんに関しては、同意書をいただいている。         |                                  |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。